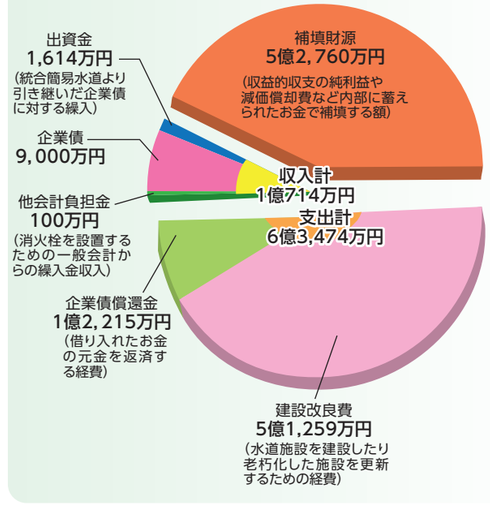
平成30年度　水道事業会計予算の概要

資本的収支

建設改良に関する投資的な経費と財源

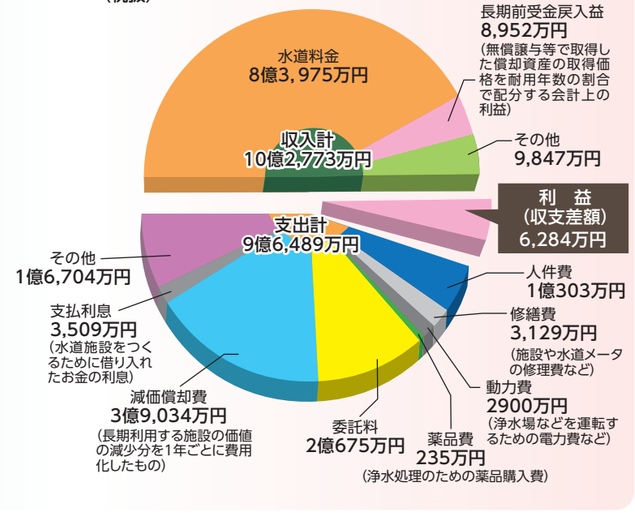
（税込）



収益的収支

水道事業を運営するための経費と財源

（税抜）

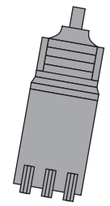


平成30年度はこんな事業を行います。

⑤その他施設整備

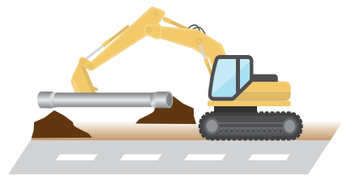
水道メーターの購入など
7,871万円

③基幹水道施設整備事業



水道水の安定供給を継続するため、浄水施設を整備します。
1箇所　198万円

①配水管整備事業



水道水の安定供給を高めるため、配水管を新たに整備します。
2路線　4,200万円
配水管の漏水対策として流量計室を設置します。
4箇所　540万円

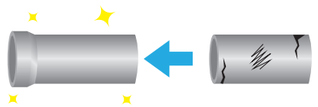
⑥主な保存工事

浄水場などの施設修繕や配水管の修繕など　3,734万円

④老朽施設更新事業

浄水場内の古くなった施設を更新します。
5箇所　5,289万円

②老朽管更新事業



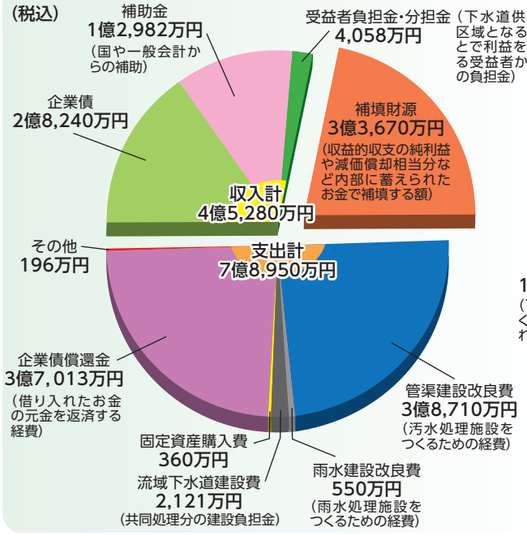
災害に強い配水管にしていくため、劣化が進行した配水管を耐震管に更新します。
7路線　2億8,100万円

平成30年度　下水道事業会計予算の概要

資本的収支

下水道の施設をつくるための経費と財源

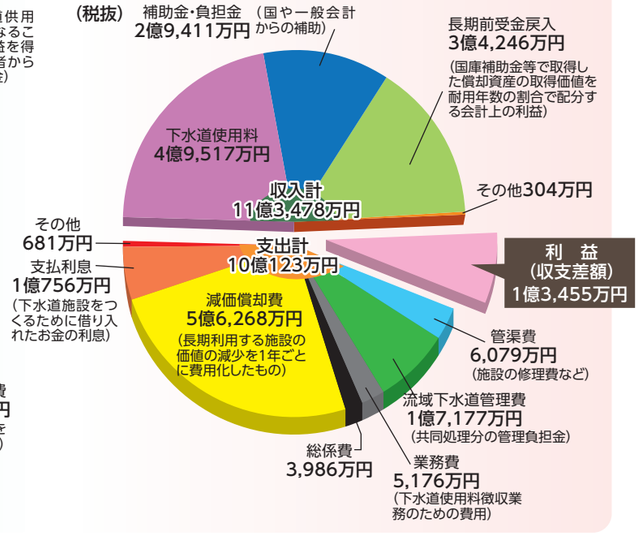
（税込）



収益的収支

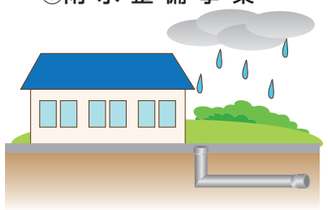
下水道事業を運営するための経費と財源

（税抜）



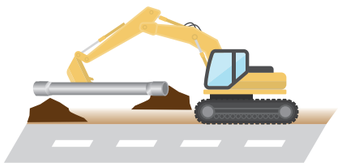
平成30年度はこんな事業を行います。

③雨水整備事業



雨水排水路の整備と雨水基本計画の見直しを行います。
雨水管整備延長50m
550万円

①汚水整備事業

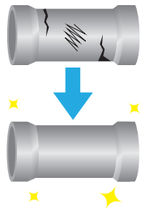


下水道未整備地区の汚水管を整備します。
整備面積4.7ha、汚水管整備延長1,500m　2億5,680万円

④主な保存工事

汚水中継ポンプや汚水管の維持修繕など　2,000万円

②汚水改築事業



老朽化した汚水施設の延命化のため改築工事を行います。
改築工事200m、取付管カメラ調査など　1億1,240万円

まちなか探検

見つけて!「初代」マンホール蓋

滝沢市は、昭和40年代後半からの急激な人口の増加による都市化の進展に対応するため、北上川上流流域下水道の関連公共下水道として昭和53年度に下水道事業に着手し、昭和58年4月に供用を開始しました。写真は、事業着手当時に作成された「初代」マンホール蓋のデザインです。現在このデザインのマンホール蓋を見られるのは、市内約30か所しかありません。